

2 月 度 例会 個人 山行報告書				報告者	鈴木み	参加 メンバー	登山隊：CL田中、 SL根芝、澤田(織 機)、鈴木美 BC隊：西川、谷口、 矢田(アイシン)
				報告日	25/3/14		
山域	野伏ヶ岳	山行日	25/2/15-16				
山名	野伏ヶ岳						
山行目的	雪洞泊、300名山チャレンジ、バレンタイン、誕生日				コースタイム (天候：天気図記号)		
配布先	ルート図 (地図を見て正確に)				25/2/15(土) 晴		25/2/16(日) 曇り時々晴
集会：12					5:30 本社P		5:30 起床
山行：1 リーダー					8:30 中居神社P		7:20 和田山牧場発
原紙：集 会担当者					9:10 登山開始		11:00 山頂
					12:00 和田山牧場 跡、雪洞作製		13:00 和田山牧場 跡
							15:30 中居神社P
							16:00 満点の湯
							20:45 本社P
							21:00 プロンコドリー
25万分の1地図							
〈山行報告〉 <1日目> 去年に引き続き野伏ヶ岳で雪洞泊山行を開催。8時半頃中居神社に到着し、根芝さんと合流。準備をして9:10頃幕営地である和田山牧場に向けて出発した。雪が多く、ズボズボと雪に足を取られとても歩きづらい道が続く。そんななか田中CLは上手に歩いていた。(何が違うのか・・・)途中でワカン装着、とても歩きやすくなったがワカンでトラバースしたり直登するのは滑って大変だった。鈴木はヘトヘトになりながらなんとか和田山牧場に到着。この日は快晴でとてもきれいな野伏ヶ岳を見ることができた。到着後すぐ雪洞を掘り始める。7人で手分けして雪洞・テーブル(祭壇)、女子トイレを作製。登山後に7人が寝食できるスペースを掘るのはかなりの重労働だったがみんなの頑張りもありとてもおしゃれでステキな空間に仕上がった。持参したハチワレ様を祭壇に配置し完成。祭壇の屋根に黄色いツェルトと緑のテントをあしらったら怪しい異国の雰囲気につつまれた。各々持ち込んだ甘い物をシェア(西川:クマ型キットカット,澤田:ちいかわチョコ,谷口:キルフェボンベリータルト,根芝:チョコパイケーキ,田中:手作りガトーショコラ,鈴木み:アンパンマンチョコ)夕食で西川さん作の酒粕鍋を食べたあと、火鍋に味変。山椒爆弾にもがきしみながらも美味しくいただいた。夕食後雪洞に移動し就寝。静かであたかく快適だった。谷口さんは祭壇で就寝、夜中に屋根の隙間から雪が降ってきたとのこと。 <2日目> 5時半起床。朝ごはんのうどんをいただいた後、登山隊はワカン、BC隊はスキー板を装着し山頂を目指す。野伏ヶ岳は冬期しか登れない300名山ということでもなんとしてでも登頂するぞ!とメンバー全員張り切る。広い牧場を過ぎた後、ダイレクト尾根へ出るため直登するが何度も踏み抜きしヘトヘトになりながら登る。ダイレクト尾根へ出て去年撤退した地点を過ぎニセピークに心が折れそうになりながらも登山隊登頂!数分後BC隊も登頂し全員で集合写真を撮ることができた。大変な道のりだったためものすごい達成感を味わうことができた。 山頂では時々晴れ間がのぞききれいな白山を望むことができた(山頂でお会いしたお姉様によると白山を見れるのはとてもレアらしい)山頂でアイゼンに履き替え下山開始。BC隊はあっという間に下りて行った。BC隊に雪洞崩しをお任せし登山隊は慎重に降りる。何度も踏み抜きしたり転んだりを繰り返しながら下山。念願の登頂もできたし雪洞で寝たり美味しいお菓子や鍋を食べてとても楽しい山行だった。							
確認 (リーダー)							
作成 (報告者)	鈴木 25/03/13 (美)						



ヘトヘトの鈴木を笑う田中



野伏が岳



ホリホリ



おいしいケーキ



職人の技



異国情緒あふれる祭壇



ハチワレ祭壇



おいしい酒粕鍋



雪洞内



ライトアップ



7人が余裕で寝られる広さ

みじたく



カッコいい



ヘトヘトの鈴木を笑う田中

